

# - DiagPrintout 取扱説明書 -

事前に仮想 PDF プリンターをパソコンにインストールしておくことにより、印刷時に PDF として保存（出力）できます。

## 診断レポート印刷イメージ

【愛車診断レポート】

お客様名：〇〇 〇〇		車種：〇〇〇
メーカー：〇〇〇	登録番号：〇〇 〇〇〇 〇 〇〇-〇〇	
車両型式：XXX-XXXXX	車台番号：XXXXXXXXXX	
診断結果：		診断日：2018/07/24

多コミ	車両コード	内容
エンジン	29EB00	EGR 冷却、妥当性：排ガス再循環クーラー バイパスフラップの故障、またはクーラー効率が低すぎる
フューエルポンプ	なし	
トランスミッション	なし	
ギヤセレクタースイッチ	なし	
ABS/DSC	なし	
電動パワステ	なし	
統合シャーシ	482791	予測アシスタント：ナビゲーション データに異常あり
	D014F6	KOMBI インターフェース(走行距離/走行可能距離、276.48)：信号は無効
	D016E1	メーター パネル インターフェース (走行ダイナミクス表示ステータス、97.12)：信号は無効
エアバッグ	なし	
インストルメント	なし	
A/C	なし	
アラウンドビューカメラ	CAAC01	KOMBI インターフェース(走行距離/航続距離、0x330)：信号が無効
カメラアシスト	なし	
FEM	8040B7	ターミナル 15 のオフ：始動性能上限値に達した
	8040B9	ターミナル 30B のオフ：始動性能上限値に達した
FEM	なし	
運転席シート	なし	
タッチボックス	なし	
コントローラー	なし	
OC/HU+H	なし	
ビデオモジュール	なし	
TCB	なし	
ゲートウェイ	なし	

車両情報

診断結果

自社情報

〇〇自動車  
 担当者：〇〇 〇〇  
 〒×××-××××  
 〇〇県〇〇市〇〇町××-×  
 TEL：×××-×××-×××× / FAX：×××-×××-××××  
 メール：×××@×××.×××  
 使用テスト：FA1 31-000000

診断日は診断機本体設定の日付が反映されます。レポート作成前に必ず確認してください。

1 / 1

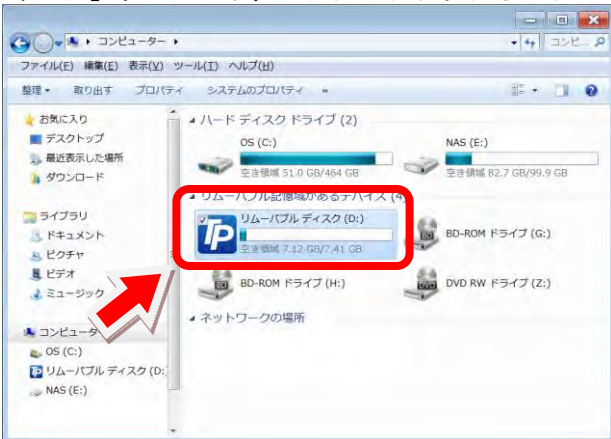
# 1. 基本操作



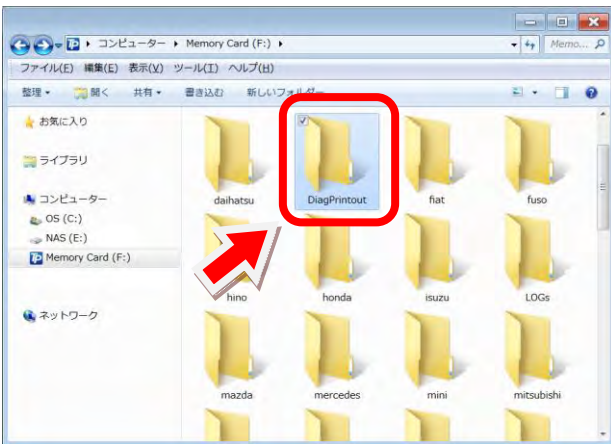
「DiagPrintout」ソフトをダウンロードする為に、ご使用の診断機をアップデートしてください。アップデートを行って頂くことにより SD カード内にソフトがダウンロードされます。

## 1 DiagPrintout の起動

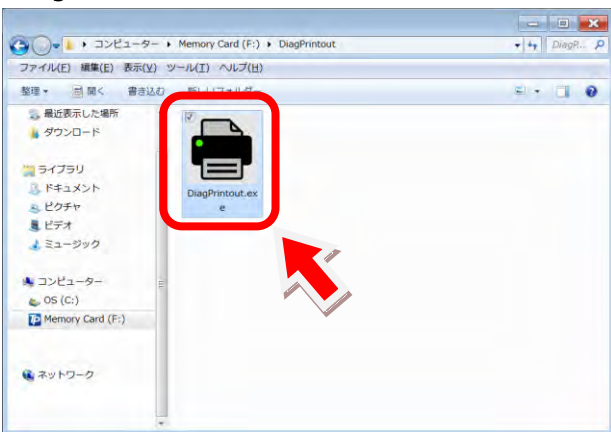
1. SD カードをパソコンに接続して「リムーバブルディスク」(SD カード) をダブルクリックします。



2. 「DiagPrintout」 をダブルクリックして開きます。



3. 「DiagPrintout」 をダブルクリックして起動します。

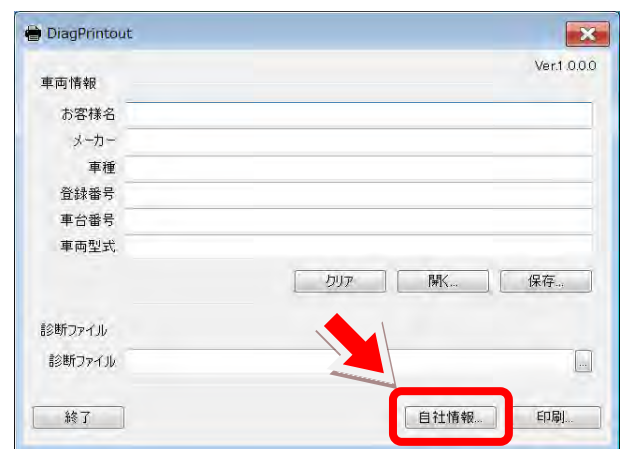


4. ホーム画面が表示されます。



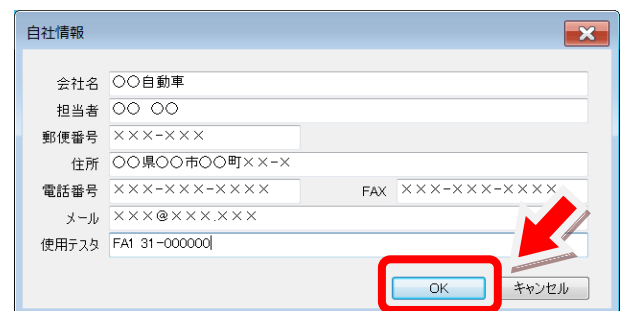
## 2 自社情報登録

1. 「自社情報」 をクリックします。



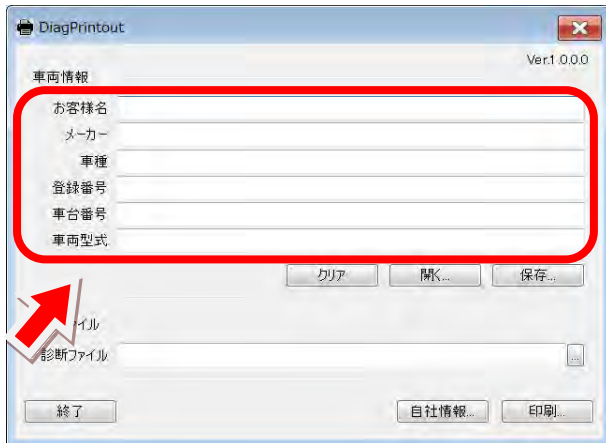
2. 入力欄に必要事項を入力して「OK」 をクリックします。

※ 「使用テスト」 欄には交付申請時のコード番号や本体シリアル番号を入力してください。

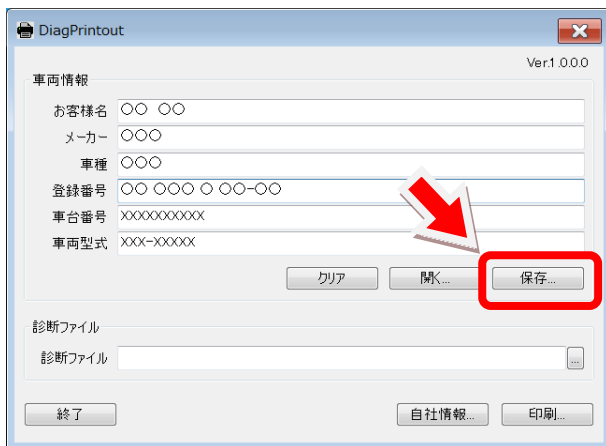


### 3 車両情報登録

1. 車両情報を入力します。

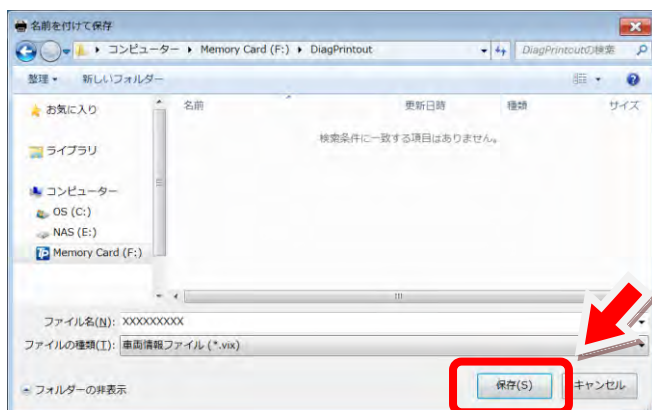


2. 入力欄に必要な事項を入力して「保存」をクリックします。



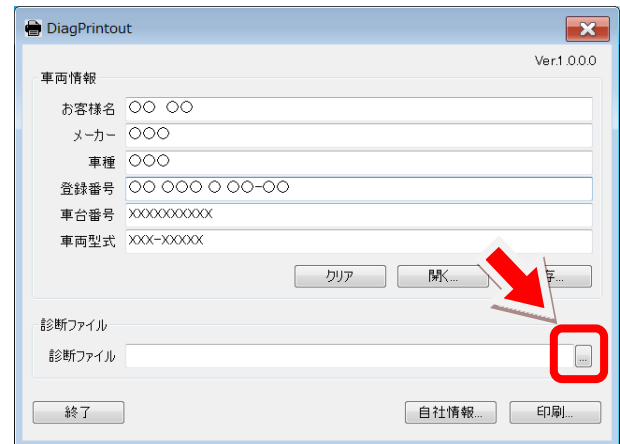
3. ファイルの保存先は任意の場所で問題ございません。SDカード内の「DiagPrintout」フォルダなど分かり易い場所を指定してください。

任意の**ファイル名**を入力して「保存」ボタンを押して保存します。

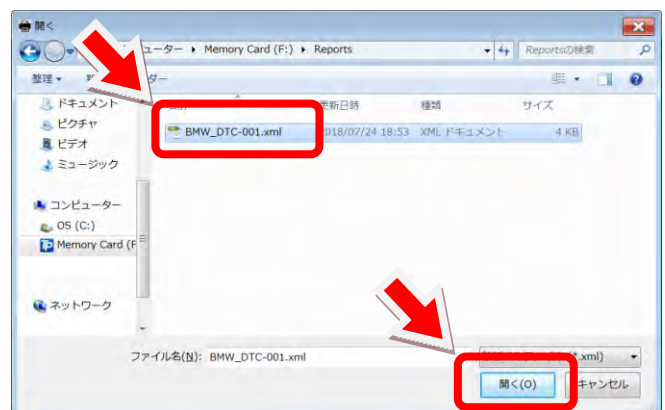


### 4 診断ファイルの選択

1. 「診断ファイル」の右端のボタンをクリックして診断機で保存した診断ファイル（自己診断結果を保存したXMLファイル）を開きます。



2. 「診断ファイル」はSDカード内の「Reports」フォルダに保存されているXMLファイルです。該当するファイルを選択して開きます。



3. 診断ファイルが読み込まれました。診断ファイルの内容は「診断レポート印刷イメージ」の診断結果に反映されます。「印刷」を押して印刷します。

